【こどもからの意見等】（仮称）文京区こどもの権利に関する条例（素案）に対する意見募集結果

１　意見募集の概要

件名	【こどもからの意見等】（仮称）文京区こどもの権利に関する条例（素案）
募集期間	令和７年１０月２０日（月）　～ 令和７年１１月２０日（木）
提出者	１６８名
意見数	１６８件

こどもからのご意見等と区の考え（168件）

番号	関連する項目等	ご意見【原則原文どおり】	区の考え
1	こどもの権利	自分たちに権利があることを知る権利や自分たちがあるべき環境を知る権利とともに、知る時期を選ぶ権利があっても良いと思います。私自身、小学校で配布されたチラシによって虐待というものがあることを知りました。私の両親は厳しいほうで、叱られたときに叩かれたり、家の外に出されたり、子供に言うべきではないような暴言を吐かれたりしていましたし、今でもたまにそのようなことがあります。虐待という言葉を知るまでは、まわりも同じだと思っていたのでそこまで辛くありませんでしたが、自分の家庭が異常なのだと知ってからは辛いと感じるようになってしまいました。また、自殺防止というチラシから自殺という選択肢を知ってしまいました。そういう選択肢もあるのだと、死ぬことを試みたこともあります。知らないほうが良かったと何度も感じました。せめてもう少し大きくなってから、例えば小学5～6年生くらいになってから知りたかったと思いました。さらに、習い事や美味しいごはん、旅行などたくさんのことを自由にさせてもらえる恵まれた環境で、ただ強く叱られるだけで辛いと思ってしまう自分が嫌いになってしまいました。まだ年齢が1ケタの子供が、友人関係で手いっぱいの子供が、自分の家庭環境は異常だと突きつけられるのは、あまりに酷だと思います。確かに、子供側が知っていることで助けを求められる可能性が高まるかもしれません。でも、まだ小学校低学年くらいの私が、大人にSOSをと言われても、普段は優しい両親と引き離されるとしか感じませんでした。むしろ、「自分の親がおかしい、あなたは守られるべき」や、「自殺する子供を守る」というチラシを見て、今まで辛くなかったことが余計に辛くなっただけでした。また、児童相談所や警察に仮に相談しに行った際、どのように事が進むのかがよく分かりません。よく分からないものには触れたくないものです。すぐに引き離されて二度と会えなくなるのではないか、どんなことでもと書いてあるとはいえ「軽いことで…」と迷惑に思われてしまうのではないか、杞憂ではあるのでしょうが、それでも心配になってしまい、結局相談できませんでした。今も辛くなる時はありますが、好きなアーティストさんを見たり、同じような関係の友達と愚痴り合ったりしつつ、頑張って乗り切っています。今回の条例の素案とは少し関係がなかったかもしれませんが、これを読んで感じたことなので書かせていただきました。長文失礼しました。ここまで読んでくださってありがとうございました。	今まで辛かった気持ちを勇気を持って伝えてくれてありがとうございます。自分の持つ権利を知ることが、自分の置かれている状況を知り、改善するための第１歩になります。 子ども家庭支援センターには「子ども応援サポート室」という子どもからのご相談をお受けする窓口があります。辛い時には不安や悩みを一人でかかえずに、いつでも相談してください。どんなことでもお話を聞いて、一緒に解決する方法を考えていきたいと思います。また、ご意見をいただいて、今後の周知・啓発をわかりやすくしていきたいと思います。

2	こどもの意見表明と参加	動画も文章もわかりやすくまとめられていると思いました。私が思ったことは次の通りです。 今の子どもたちが置かれている環境では 1. 子どもの意見を大切にされていない 2. 個性が認められていない 3. 自分らしく育つことができていない と思います。今回の条例で、このような問題が解決されるといいと思います。 でも、私はもっと前の段階から考えていくべきだと思います。 そもそも、子どもの「自分の意見」そのものが大人によって奪われていることが多いのに なぜそこの部分の対策をしていないのでしょうか。 教育によって子どもたちの「考える力」はすでに奪われていて、教師や大人にとって 都合の良い、好ましい意見や考え方しかできなくなっているのです。 子どもたち本人は気づいておらず、大人たちに褒められたり誘導されたりして 無意識にそうしているのだと思います。 そうして大人になった子どもたちは、次の世代にも同じことをするでしょう。 そうして、同じような人間ばかりが増えていくことになります。 でも「観賞用の魚が環境のよい水槽の外で生きることはできない」のです。 これから日本や世界には、私たちが過去に経験したことのない問題や危機がやってくるでしょう。 その時に、自分たちの意見を持ち、自由な発想で考えられる人間がいなければ 乗り越えられることはできないと思います。 私は、日本の将来に希望を感じることができません。 今回のプロジェクトに小学生が入っていないのは、なぜですか？ このプロジェクトがすでに、一部の子どもの権利を認めていないと思います。 読んでいただいてありがとうございました。	こどもが自分に関係のある事柄について自由に意見を言うことができ、それが尊重されることは、こどもの成長にとって欠かせない、とても大切な事です。条例素案では、区がこどもが意見を言える機会の確保に努めたり、意見を言うのに必要な情報を得ることができるように努めることを規定しています。 条例素案の作成においては、ＷＥＢによる2回の意識調査を行い、のべ4,868人の小学生から回答をいただきました。意識調査の実施に当たっては、こどもたち一人一人にお知らせのハガキを送るとともに、区立小中学校で貸与しているタブレットからも回答ができるようにしました。 また、児童館などで、小学生から直接意見を聞く取組みも行いました。
3	こどもの意見表明と参加 虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止	もう少し簡単に文京区に意見を言える環境を整えてほしい 実際に差別などにどのように対策をするのかという具体案がない	条例制定後は、区政の様々な場面で、条例に基づいてこどもの権利を守り、こどもの意見を尊重する取組を行うことにより、地域社会全体でこどもの権利を守っていくまちの実現を目指します。 条例素案では、虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止について定めています。また、権利侵害を受けているこどもを助けるために新たに「こどもの権利擁護委員」をつくり、困っている人から相談を受けるホットラインなどの取組を行っていきます。
4	こどもの居場所づくり	条例はとてもいいと思いました。ただ、小学校をもう少し広くしてほしいと思いました。校庭で遊べる時間が週に九回ある休み時間のうち三回しかないからです。	学校のために役立てることができる土地を買ったり借りたりできそうなときには、その土地を持っている方と相談しています。 これからも、みなさんの学校生活がもっとよくなるように、区立学校のまわりについての情報を集めていきます。
5	安心して相談できる環境づくり	全部必要だと思いました。ですが 安心して相談できる、とゆう環境は人それぞれなので気軽に相談の書き込みをできるホームページを作ったらいいと思いました。	子ども家庭支援センターには「子ども応援サポート室」という子どもからのご相談をお受けする窓口があります。窓口・電話、またはホームページから相談フォームに入力して相談ができます。一人でかかえずに、いつでも相談してください。どんなことでもお話を聞いて、一緒に解決する方法を考えていきたいと思います。

6	安心して相談できる環境づくり	何か悩み例えばいじめを受けている子供が相談できる場所を作ってもそこに行けない子供がいる場合はどうするのか知りたいです。	子ども家庭支援センターには「子ども応援サポート室」という子どもからのご相談をお受けする窓口があります。窓口・電話、またはホームページから相談フォームに入力して相談ができます。一人でかかえずに、いつでも相談してください。どんなことでもお話を聞いて、一緒に解決する方法を考えていきたいと思います。 また、区では、18歳までの方が来所せずに相談できる、「電話教育相談」と「いじめ電話相談」を実施しています。いずれも24時間・年中無休で受け付けており、秘密厳守で悩み事の相談を行っていますので、お気軽にご相談ください。 （電話教育相談・℡03-5800-2595／いじめ電話相談・℡03-5800-2596）
7	虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止	今私の通っている小学校では、先生が理不尽に説教をするということが多数あります。これは自分が注意されて理不尽だと思い込んでいるわけではなく、自分が人に説教している先生方を見て理不尽だと思ったの間違ってはいなと思います。そのような場面が生じたときに生徒たちにも理不尽な場合は理不尽だといってもいいと思いますが、私の学校の先生方はそのような反論をさせてくれないような空気をつくっています。もし反論をすると先生反論をすると、自分何かしましたというような顔で「これはあなたのために言っています」「あなたを心配しているのです」ときれいごとを言ってきます。しかし私はとうてい心配しているようには思えないのです。普通に考えてみれば心配すているのに怒鳴り上げ、挙句には生徒を泣かせるような心配はもはやパワハラといってもいいほどです。そこでこの仮称を見て、私の学校の先生方たちえどのような対応をすればいいのかわかるかなと思いました。	こどもの権利について、教職員も理解を深め、子どもたちが安心して過ごせるよう努めます。 担任の先生以外に、相談できる校長先生や養護教諭、カウンセラーに相談することや端末内の相談窓口リンクも活用できます。
8	虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止	大人は子供を叩いてはいけない	条例の素案では、「14　虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止」で「誰であっても、こどもに対して虐待、体罰、いじめ等の権利侵害を行ってはなりません」と定めています。 こどもの権利について、こどもも大人もみんなが正しく知って、一緒に守っていきましょう。
9	虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止	色々な条例があったけど子供の意見を尊重するならもっといじめにフォーカスを充てるべきだと思う	条例素案では、虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止について定めています。また、権利侵害を受けているこどもを助けるために新たに「こどもの権利擁護委員」をつくり、困っている人から相談を受けるホットラインなどの取組を行っていきます。
10	虐待、体罰、いじめ等の権利侵害の防止	僕のクラスの担任の先生は平気で暴力をふるうことが多いです例えば首を絞める服を引っ張るける足を踏む殴るなどです。もっと感情的にならず話してほしい	担任が子どもに暴力をふるうことはあってはならないことです。すぐに担任の先生以外の先生や大人に相談するか、タブレット端末にある相談窓口の連絡先に連絡してください。
11	普及啓発	守られていないことがたまにあるから、大人や子供などの他の人にも知ってほしいし、子供はみんな子供の権利や言論の自由があるから、それを大切にしたい。	条例をつくった後も、大人、こどもそれぞれにとって伝わりやすいやり方でこどもの権利についてお知らせしていきます。こどもの権利について、こどもも大人もみんなが正しく知って、一緒に守っていきましょう。
12	普及啓発	子供に正しい知識が提供されるよい環境を作ってほしいと思う。またその根拠や理由が45分以下でしっかりとわかる環境を作ってほしいです。体育や家庭科などは楽しんだり知るだけではなく生徒が深く探求できるようにしてほしい。知ることも大事だけど実体験が最も知ったり感じたりできるから、その実体験の機会をさらに作ってほしい。子供が知るのは、楽しいと思えるように月に一度イベント?みたいなものを開催してほしいと思う。	区は、こどもの権利について、お知らせしたり、学習する機会をつくって、こどもも大人もみんなが理解を深められるように取り組んでいきます。 また、学校の勉強は知識を獲得するだけではなく、知識を活用することも大事です。今後も、知識を活用できるよう、日々の授業だけではなく、学校行事でも行っていけるようにしていきます。

13	普及啓発 権利擁護委員	すべての子供が幸せに安全に過ごせる仕組みが整っているなと思ったけれど、ホットラインは、スマートフォンや電話を触らせてもらえる環境にいないと利用ができないから、学校の中や、すぐ近いところ（文京区各地に）相談できる施設、場所が整っているともっと安心して楽しく子供が過ごすくことができると思います。また、これが制定されて本当にこの条例を守るのかといえば、守らない人、意識して動かない人がたくさんいると思うので、そこも一つの懸念事項であると思います。そして、大人は約8割が知っていると回答していたけれど、その残された約２割の人々などにどう知ってもらうかが大事な問題であり、解決すべきことであると思います。	条例素案では、権利侵害を受けているこどもを助けるために新たに「こどもの権利擁護委員」をつくり、困っている人から相談を受けるホットラインなどの取組を行っていきます。区立小中学校で貸与しているタブレットからも相談ができるようにしていきます。 また、こどもの権利について、お知らせしたり、学習する機会をつくって、こどもも大人もみんなが理解を深められるように取り組んでいきます。
14	権利擁護委員	単純に良いと思いました。 しかし文京区こどもの権利擁護委員が子どもの権利を守られているのはどうやってわかるのか、また迅速に対応出来るのか、 対応したとして子どもの望ましい結果になるのかが問われると思います。	こどもの権利擁護委員の活動内容については、毎年度、区が報告を受け、区民の皆さんに公表する予定です。こどもやこどもに関係のある人がためらわず気軽に安心して相談できる環境づくりに努めていきます。
15	施策の推進	せっかくこんなに良い条例を考えていただいたなら、ただの言葉だけで終わらせずに実際に行動した方が良いと思う。 学校に教育委員会の方が抜き打ちチェックするなどした方が良いと思う。	全てのこどもの権利が守られるように、区、保護者、学校などの施設や区民の方など、みんなで協力して、地域社会全体で取り組んでいきます。 また、教育委員会は、学校の様子を見るために必要に応じて訪問しています。
16	その他 （児童手当）	毎月子供がいる家庭に子供一人につき５０００円を寄付する	０歳から１８歳までの子どものいる家庭には、子ども一人につき、毎月１０，０００円（0歳から２歳までは、１５，０００円）がもられる児童手当という制度があります。きょうだいが３人以上になると、３人目からは毎月３０，０００円もらえます。
17	その他 （児童手当）	子供がいる家庭に毎月子供1人×５０００円を寄付する	０歳から１８歳までの子どものいる家庭には、子ども一人につき、毎月１０，０００円（0歳から２歳までは、１５，０００円）がもられる児童手当という制度があります。きょうだいが３人以上になると、３人目からは毎月３０，０００円もらえます。

その他感想など

	感想など
1	あまりよく分からなかったです
2	たくさんあってすこししかわからなかった
3	うれしかったーねんせいにとってながかった。
4	たくさんあった
5	１ねんせいにははからなかった
6	1ねんせいにわあんまりききとれなかった。
7	たくさんあってわからなかった。 いみがわからなかった。
8	たくさんあってよくわからない
9	1ねんせにはながかた
10	ながくてわかんなかたけつどちょとだけわかた。
11	たくさんあって1年生にわよくわからなかったけどちょとだけわかった。
12	１ねんせいには、おおい ないようは、わかりやすち
13	むずかしかったです。
14	むずかしかった
15	りかいできなかった
16	なんとなくわかった
17	よく分からない
18	もう少したのしくしてほしい
19	難しかったです。
20	難しいです、ごめんなさい
21	むずかしいです
22	むずかしかったです
23	だいたいぶんをよんでわかりました。
24	すごい
25	すごいと思った。
26	いいと思う
27	いいと思います。

28	1年生には、ながいけれどわかりあえた おおすぎる
29	たくさんあって小学1年生には、意味が分からないところもあった 守られていることがわかった
30	1年生に、しては、ながかった 守られているのが、わかった。
31	よくちもちがわかったしうれしかった。
32	たくさんあってあんまりわからなかった 子どもにけんりがあるとわかった
33	ながくてよくわからなかった。 たくさんあってよくわからないけどささえてくれたのはわかった。
34	いちねんせいにしてはむずかしい まもられていりのが、よかった
35	一年生にしては、おおすぎる まもられている事が分かった。
36	たくさんあった。 すこししかわからなかった。 いっぱいしんぱいしてくれたんだなと、おもった。
37	むずかしかったです。いいとおもいます。
38	いいと思います。でも、少しむずかしいです。
39	あんしんした
40	ウレシイトオモッタ
41	うれしいなとおもった
42	あんしんした。 ひとりじゃない いいたいことがえる
43	あんしんした
44	安心しました。
45	あんしんした
46	あんしんした。
47	あんしんした
48	いいたいこがいえるとおもった
49	あんしんした。ひとりじゃないきもち。
50	あんしんした。ひとりじゃないとおもった。
51	あんしんした
52	安心した。いいやすくなった。

53	いいやすい。
54	安心しました。??
55	安心しました?。
56	やさしくきく
57	あんしんした
58	あんしんしました。??
59	こころがほんわかと、あたたかくなった?。
60	あんしんしました。?
61	これでふあんなことがへった
62	あんしんした
63	文京区が面白いと思います。
64	あんしんできる
65	みんなが生きれるためにやることをりかい、 しました。？！
66	おとなは、こどものことをまもってくれていることがわかりました
67	りかいはできなかったけどとてもおもしろかったです。
68	子供の自分の意見、気持ちは大事なので大切に尊重したい。
69	良いと思います！
70	子供が差別されずに平等であると思った。また、子供は多くの権利があるのだなと思った。
71	子どもの権利は大事だと思いました^3^
72	こんなこともあるのかと思いました
73	私は仮称文京区こどもの権利に関する条例を読んで保護者、区の仕事などが明記されていていいと思いました。なぜなら公民で習ったようにどんなに幼い子供でも人としての人権が守られるべきだと知ったからです。
74	子供には失敗しても何度も挑戦してもよいと知ることができてよかった
75	この条例がもしなかったら、と考えると、やはり本当に大切な条例なんだなと感じました。この条例があっても十分な生活ができない子供たちもいると考えると、SDGｓにもあるような貧困をなくすことが世界で大きな目標なんですね。 パネル展示型説明会については知らなかったので、時間が空いたら行ってみようかと思います。
76	いろいろなことを書いていると思いました。
77	文京区に住んでいる子供たちのためにいろいろと考えてくれていることが分かった。
78	良い条例だと思いました
79	・こどもの権利は、自分たちが生まれた時からあるということを初めて知り、これからも、こどもの権利や詳しい内容（命を大切にする、いじめをしないなど）を意識していきながら生活していきたいと思った。 ・11月20日は世界こどもの日だと知り、その日は、こどもの権利について考えたり、詳しく調べてみたいと思った。
80	こんなことがあるんだなとおもった。

81	いいと思う
82	子どもの権利は、読んでみてほっとしました。
83	この条例が作られることで今よりも勉強がしやすい環境になるといいと思った。
84	条例に書かれていることが守られるといいと思った
85	子供であるけれど、自分たちのことが尊重されていてよいと思いました。
86	子供の意見が尊重される文京区にしたいしみんなが差別されないで毎日過ごせるようになると文京区がもっと良くなると思いました。教育に力を入れることや大人と子供関係なく意見を言えるようになるとよいと思いました。
87	こどもであることを理由に不当な扱いを受けないという項目が入っていていいと思いました。 また、子供が相談できる場所があると分かって、安心しました。
88	子供の権利をまもるのは大切だと思った。この条例があったほうが文京区がよくなるとおもう
89	文京区では子ども権利に関することを積極的にとりくんでいるということがわかった。
90	・「子供のための条例」を定めることは子供のためにいいと思い、大切だと思いました。 ・多様な才能を持っている子供を社会に送り社会全体も活気付いて行くきっかけに「子供のための条約」は大事になると思います。
91	子どもの権利に関する条例は、たくさんの種類があるので子供は守られていいと思います。
92	いt論なことをしていることがいろいろなことをしていることがわっかた
93	子供は、どんなことがあっても差別されるのはよくないと思いました。そして、自分の意見をちゃんと主張しないといけないなと思いました。
94	子どもの権利は前まではあんまり知らなかったけれど、素案を読んでものすごく子供からしたら必要なものだと分かった
95	いいと思います。子どもの権利は、大人は守るべき、子供は守られる権利だと思います。　他にも人種差別などの話にも感心できました。
96	子供にも意見や首長があると知った18歳以上になったら選挙とかも当選したいと思った
97	必要なことだから、長く続いてほしい
98	しっかりと子どもの権利を尊重してくれて見ていてうれしく思いました。 安全に相談できる場所などもあり、自分は恵まれた環境にあるのだと改めて思いました。文京区だけでなくほかの区、すべての子供たちにこのような権利が尊重されるといいなと思いました。
99	子どもの権利があると、私たち子どもの意見も反映されるからとてもいい考えだと思いました。
100	文京区が子供のことをしっかりと考えてくれた条例なので保護者などの周りの大人が子供の権利を大事にしてほしいと思いました。
101	・中学生や高校生が自分たちが安心して学校生活をおくるために、いろいろな意見を出して話し合ってくれていることを知った。
102	子供ひとりひとり立派な人だから、過度な特別扱いをしすぎずに大人のような普通の対応も入れていくのがいいと思います。
103	・学童の人たちも条例の事について詳しく考えてくれていたことに対してとても驚いた。 ・また文京区には条例なんていらないんじゃないのって思っていたけれどこれをよんで文京区にも条例が必要だと分かった
104	子供がいろいろな事に挑戦できる機会を与えてほしいと思った
105	僕たちが身体的又は精神的な暴力、搾取、有害な労働等から守られているということにすごく安心できました。
106	とても良い考えだと思います
107	そんなものがあるなんて知らなかったな、そういうことも大事だな
108	子供の権は人権として誰にでもあるので大人の人に理解してほしいと思います。 子供の考え方や、行動を理解してほしいです。

109	失敗しても応援してくれるそうなので、どんどんと挑戦していきたいと思う。
110	とても大切にされていることが分かった。
111	子供のことをよく考えていると思います。子供を否定しないことや進んで挑戦させることの大切さがよく伝わります。でも、もっとたくさんの人に知ってもらえるように、短くまとめるといいと思います。
112	こどものために、大人たちや政府がいろいろな条例を作ってくれて、ありがたいと思いました。
113	子供のことを一所懸命個人として守りたいことがすごく伝わり、このまま条例を作ってほしいです。
114	こんな権利があるなんて知りまっせんでした
115	条例のように子供の意見を尊重してほしいと思います
116	難しいが、良いと思う。
117	全ての子供には子供の権利を授けられ、一人ひとりかけがえのない存在だということが分かった。
118	すごいと思いました。
119	こどもは決めつけられずに、自分の可能性を自分で信じたい
120	とても素晴らしい条例だと思いました。
121	子供は大事で、一人ひとり権利があることを知った。保護者は子供の権利条約を守らないといけないことを知った
122	とても素晴らしい条例だと思いました。
123	子供は大事で、一人ひとり権利があることを知った。保護者は子供の権利条約を守らないといけないことを知った
124	安全性が感じられてよかった
125	たまに意見を発言しにくいことがあるから、いいと思います。
126	とても良い考えだと思います。
127	とても良い考えだと思います。
128	とても良い考えだと思います。
129	いいと思います
130	子どもの権利がありとてもうれしい
131	こどもの権利がよくなると嬉しいです。
132	大切だと思いました。
133	本当に大切だと思います。
134	とてもいいと思います（＞-＜）？
135	これまでは大人に権利が多くあったので、子供にも権利があれば嬉しいです。
136	子どもの権利を尊重していてとてもいいと思います。
137	子どもの権利に関する条例のことがよく分かった

138	いいと思いますよ
139	・「子供の権利」を知らなかったのでアンケートで４～６年生で７０％も知ってる人がいておどろきました ・条例を作る理由で「子供も子供も正しく知って、一緒に守っていくまちの実現を目指す」という言葉がなっとくできました
140	子供のことを考えられていた
141	子どものことをしっかり考えてくれているんだなと思った
142	安全性が感じられた

【文京区からみなさんへ】
条例について、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。
文京区では、年齢に応じた伝わりやすい方法を考えたり、色々な場所で知ってもらえる機会をつくったりして、こどもも大人もみんながこどもの権利について正しく知って、一緒に守っていけるように、これからも精一杯取り組んでいきます。

「特になし」など　６件

143	なにも思いつきませんでした
144	わからない
145	わかりません
146	わからない
147	わかりません
148	何にも思わなかった。

その他　３件

149	子顔青尾青
150	?
151	ｊｆｇｖｄｋｆｖｄｋふぉｌｇｋｔ